

土木交通委員会

説明資料

平成27年10月7日

緑政土木局

	頁
1 土木事務所について -----	1
2 突出看板の道路占用許可について -----	2
3 国直轄道路事業負担金について -----	3
4 弥富相生山線について -----	6
5 一般交通安全施設整備費について -----	14
6 放置自転車対策について -----	15
7 堀川総合整備費について -----	18
8 名城公園について -----	20
9 天白公園駐車場について -----	34
10 公園駐車場について -----	36
11 公園におけるケガの件数と主な内容について -----	37
12 公園のバリアフリー対策について -----	38
13 「農」のある暮らしづくり事業費について -----	39
14 みどりが丘公園について -----	40
15 道路・街路樹・公園の除草清掃等に関する住民意見について -----	42
16 主な不用額について -----	43

1 土木事務所について

行政区	建築年度	建替え	備 考
千 種	平成 9 年	済	平成 23 年 4 月から道路利活用課 東部方面境界測量係と同一庁舎化
東	昭和 37 年		
北	昭和 38 年		
西	昭和 45 年		
中 村	平成 6 年	済	千成コミュニティセンター、中村 公園西自転車駐車場と合築
中	平成 5 年	済	総務局パソコン研修室、総務局職 員研修室、上下水道局電子計算機 室と合築
昭 和	平成 9 年	済	川原寮（名古屋市職員寮）と合築
瑞 穂	平成 16 年	済	瑞穂保健所と合築
熱 田	平成 11 年	済	
中 川	昭和 46 年		
港	昭和 56 年 (港区役所)	済	平成 27 年 1 月から港区役所、港 防災センターと同一庁舎化
	平成 26 年		名古屋高速高架下に車庫、会議 室、倉庫等を設置
南	昭和 44 年		
守 山	昭和 41 年		
緑	平成 21 年	済	
名 東	昭和 50 年		
天 白	昭和 50 年		

2 突出看板の道路占用許可について

区 分	平成 2 5 年度	平成 2 6 年度
突 出 看 板 総 数	1 6 , 8 7 1 件	1 8 , 0 2 3 件
許 可 件 数	9 , 9 2 1	9 , 5 5 9
許 可 率	5 8 . 8 %	5 3 . 0 %

(注) 突出看板総数は、過去 8 年間の調査結果を集計したもの。

3 国直轄道路事業負担金について

(1) 主な事業内容

区 分	路 線 名	整 備 内 容	負 担 金
新設・改築	1 号 2 3 号 3 0 2 号 近畿自動車道伊勢線	1 号下之一色地区道路改良 2 3 号環境対策 3 0 2 号西南部改築 近畿自動車道伊勢線新設 など	百万円 4,625
共同溝・ 電線共同溝	1 号 1 9 号 3 0 2 号	1 号一色電線共同溝 3 0 2 号鳴海共同溝 など	785
交 通 安 全	1 号 1 9 号 2 2 号 2 3 号 4 1 号 1 5 3 号 3 0 2 号	自転車道整備・交差点改良 防護柵・道路標識 など	479
計			5,889

(2) 負担率

区 分	根 拠 法 令	負 担 率
新 設 ・ 改 築 (高 速 自 動 車 国 道)	高速自動車国道法第 2 0 条第 1 項 同法施行令第 1 1 条第 1 項	1 / 4
新 設 ・ 改 築 (一 般 国 道)	道路法第 5 0 条第 1 項	1 / 3
交 通 安 全 I 種		
交 通 安 全 II 種	交通安全施設等整備事業の推進に関する法律第 6 条第 1 項	1 / 2
共 同 溝	共同溝の整備等に関する特別措置法第 2 2 条第 1 項	1 / 2
電 線 共 同 溝	電線共同溝の整備等に関する特別措置法第 2 2 条第 1 項	1 / 2

(3) 平成26年度事業に関する主な経緯

内 容	時 期
中部地方整備局との事業計画打合せ (平成26年度事業の見込みについて)	平成25年7月
名古屋市・中部地方整備局事業調整会議 (平成26年度事業の見込みについて)	平成25年8月
平成26年度事業計画予定通知受領	平成26年2月
中部地方整備局との事業計画打合せ (平成26年度事業計画予定通知について)	平成26年2月
平成26年度名古屋市当初予算議決	平成26年3月
平成26年度事業計画通知受領	平成26年4月
中部地方整備局との事業計画打合せ (平成26年度事業内容について)	平成26年6月
名古屋市・中部地方整備局事業調整会議 (平成26年度事業内容について)	平成26年8月
平成26年度名古屋市2月補正予算議決	平成27年2月
平成26年度負担金納付額通知受領	平成27年3月
平成26年度負担金納付	平成27年3月

4 弥富相生山線について

(1) 経緯

年 月 日	内 容
昭和 32 年 9 月 24 日	都市計画道路の決定
平成 4 年 7 月 9 日	都市計画事業を行うための測量説明会を開催
平成 5 年 9 月 3 日	都市計画法に基づく事業認可を取得
9 月 20 日	都市計画法に基づく事業説明会を開催
平成 13 年 9 月 17 日	『環境に配慮した道づくり専門家会』を開催 (全 6 回)
平成 15 年 3 月 12 日	『環境に配慮した道づくり専門家会』より提言書を受けとる
7 月 5 日	『環境に配慮した道づくり』施工ワーキングを開催 (全 88 回)
10 月 15 日	都市計画道路の変更案について、都市計画法に基づく説明会を開催
平成 16 年 2 月 10 日	都市計画道路の変更の告示
3 月 16 日	都市計画道路事業の変更の認可を取得
3 月 16 日	道路建設工事に着手
平成 21 年 9 月 26 日	市長同席による市民の対話集会を開催

年 月 日	内 容
平成 22 年 1 月 18 日	市長定例記者会見において、学術検証委員会の発足及び工事中断の方針を表明
2 月 1 日	『学術検証委員会』を開催（全 6 回）
1 2 月 9 日	『学術検証委員会』から市長に検証結果報告書を手交
1 2 月 13 日	市長定例記者会見において、「地下鉄が開通して野並交差点の混雑がどうなるのか注視する」と発言
平成 23 年 3 月 20 日	国道 302 号及び名古屋第二環状自動車道（名二環）の供用
3 月 27 日	地下鉄桜通線延伸区間（野並～徳重駅）の開通
平成 24 年 2 月 29 日	地下鉄桜通線の建設に伴う道路復旧工事の完了
平成 25 年 4 月 21 日	市長再選 マニフェストに『相生山（弥富－相生山線）は住民投票で。住民自ら高度な責任ある判断を』と記載
平成 26 年 3 月 18 日	土木交通委員会で、住民意向の調査については「建設の是非については市長が判断する」「判断のための住民意向の調査は平成 25 年度決算認定案審査までに行う」との方針を示す
4 月 16 日	弥富相生山線に関する住民意向の調査についての検討委員会を開催（全 6 回）

年 月 日	内 容
1 0 月 1 1 日	『弥富相生山線に関する住民意向の調査』を実施
1 0 月 2 9 日	市長に『弥富相生山線に関する住民意向の調査 実施報告書』を提出
1 2 月 2 6 日	市長年末記者会見において、「弥富相生山線の道路 事業は廃止し、公園として整備する」などの方針を 表明
平成 2 7 年 3 月 2 6 日	世界の『AIOIYAMA』プロジェクト検討会議を開催

(2) 市長配布文書

平成26年12月26日

相生山について

名古屋市長 河村たかし

以下の考えに基づき、速やかに名古屋市都市計画審議会に諮問し、ご審議頂く。

1. 弥富相生山線の道路事業は廃止する。
2. 近隣住宅地への通過自動車の入り込みについては、住民の安全のため、例えば、近隣住民には通行許可証を発行して住民の自動車通行を確保しつつ一部区間の道路を通行止にするなど、住民にとって最も使いやすい措置を愛知県公安委員会・警察に要請する。
3. 相生山緑地は、
 - (1) 道路部分を含めて都市公園及び緑地として都市計画決定し、例えば、世界から「AIOIYAMA」と呼ばれるような名古屋の新しい名所となる公園として整備する。
 - (2) 建設済みの道路部分は壊すことなく、公園施設として活用する(※1)。
 - (3) 子どものキャンプ場や障がい者のリハビリや活動の場として活用できる「ユニバーサルデザイン都市公園(※2)」として整備する。ただし、都市公園の管理のため、公園内に一車線相当の「園路」を設けて下山畑口から相生口までつなげ、救急車などの緊急車両は通行できるようにする。

※1「建設済み道路の公園施設としての活用」

名古屋市が推進する「みちまちづくり」やニューヨークの「ハイレーン公園」の考え方を活かし、建設済みの道路上にキャンプ場や遊歩道などをつくる。

※2「ユニバーサルデザイン都市公園」

障がい者を含めてだれでもが利用しやすいように設計されている(ユニバーサル)都市公園のこと。

平成20年1月に国土交通省から「都市公園の移動等円滑化整備ガイドライン」が出されている。

(3) 決算額

ア 環境調査費

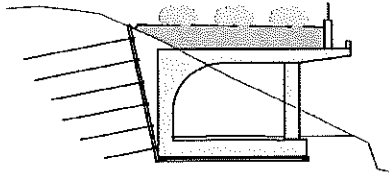
区 分		平成 25 年度	平成 26 年度	内 容
環 境 調 査	鳥 類 調 査	千円 2,625	千円 2,700	専門家の目視により、オオタカの飛翔状況の調査を行うことで、営巣行動を確認
	交 通 量 査	2,730	—	・ 交通量調査 野並始め 7 交差点 ・ 渋滞長調査 野並始め 3 交差点 ・ 生活道路への入り込み調査
施 工 ワ ー キ ン グ	企 画 報	5,563	3,179	周辺の環境への影響を把握するために必要な調査を、施工ワーキングで実施 ・ 植生調査 定点（26箇所）で変化を確認 ・ ヒメボタル調査 道路予定地周辺の約 8ha（1区画当り 40m×40m 51区画）で調査 ・ その他環境調査 地下水位調査（6箇所） 湧水量調査（1箇所） 動物調査（6箇所）
	運 営	10,641	5,757	
	ホ タ ル 調 査 準 備	975	815	
	報 償 費	252	176	
	旅 費	28	19	上記の活動内容の結果などを、「施工ワーキングのすすめ」として配布 (山根・野並・相生学区の約 1 万世帯)
計		22,814	12,646	

イ 維持管理費

区 分	平 成 25 年 度	平 成 26 年 度	内 容
維持管理費	千円 3,019	千円 2,797	・ 沈砂地や仮設水路の浚渫 ・ 仮設フェンスの更新

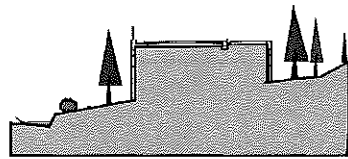
(4) 現 場 状 況

シェルター構造部

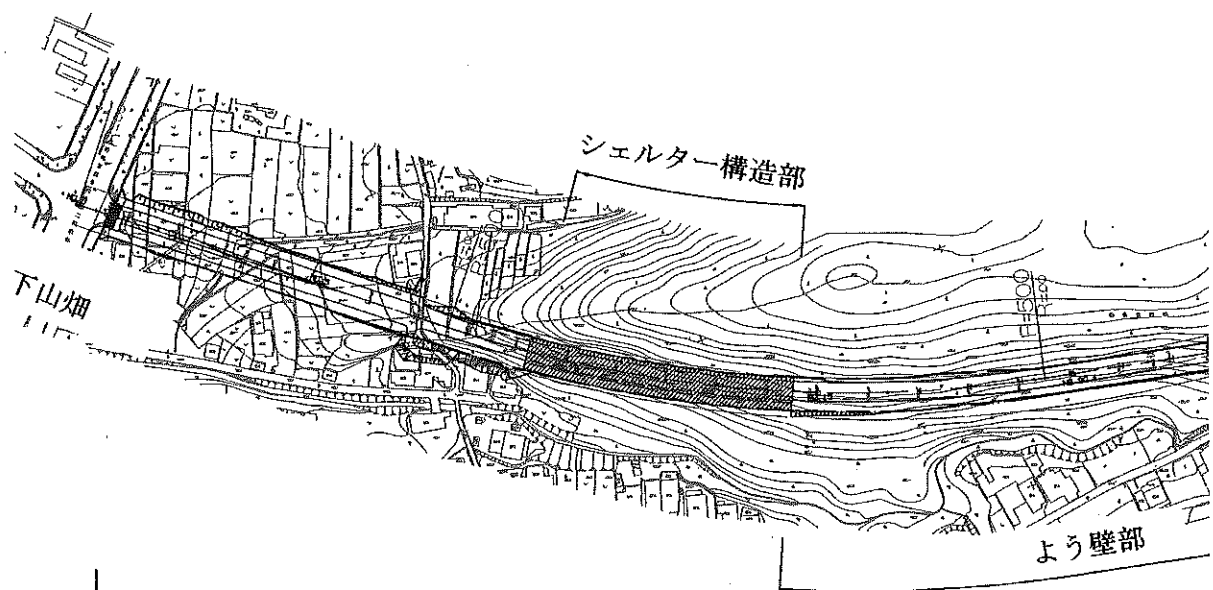


植生回復や森の連続性を
図るため、道路上部を覆
土し緑化できるシェルタ
ー構造を採用

よう壁部

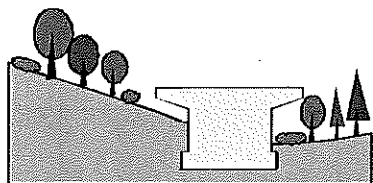


改変面積を小さくするため、
盛土斜面に垂直なよう壁構造
を採用

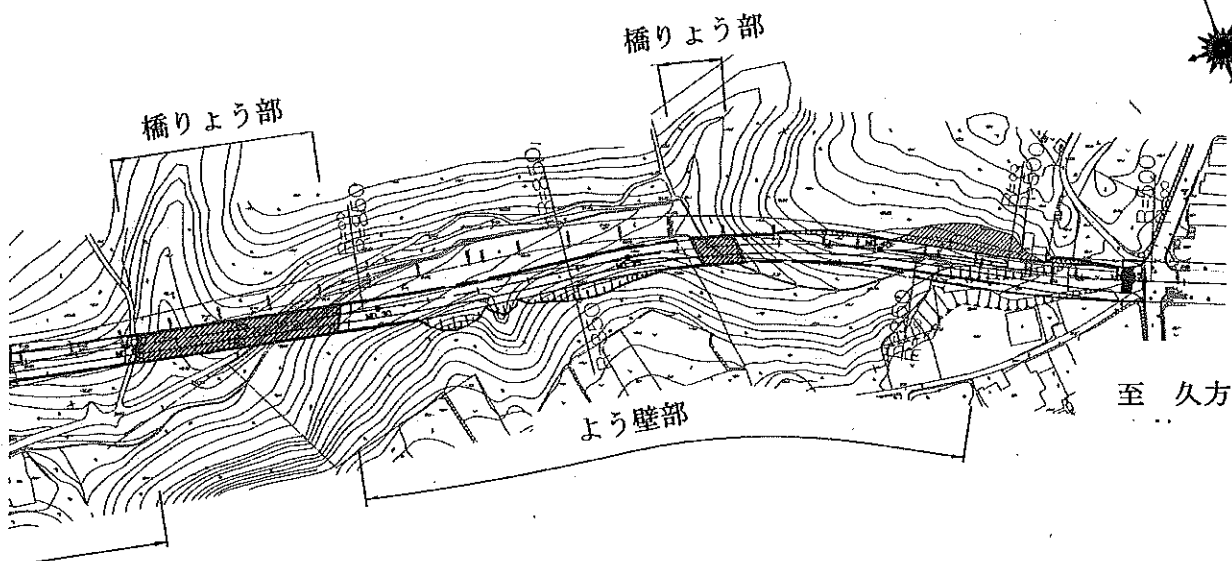


延長 892m

橋りょう部



小動物の移動経路とみずみちの確保を図るため、谷底部や沢筋は橋りょう構造を採用



工事未着手 179m

5 一般交通安全施設整備費について

区 分	平成 2 5 年度	平成 2 6 年度
	千円	千円
歩道等の設置費	1 8 4 , 5 9 6	2 5 6 , 4 7 2
交差点の改良費等	7 9 , 3 0 5	8 8 , 2 0 9
道路照明施設の 設 置 費 等	3 1 8 , 5 5 3	3 1 5 , 7 4 5
防護柵の設置費	5 0 , 9 6 5	1 1 8 , 4 7 3
交通事故防止 重点対策費	3 2 , 7 8 5	3 6 , 5 0 0
セイフティライブ ロード事業費	2 3 , 6 2 2	1 0 , 0 8 4
区画線の設置費等	2 3 2 , 1 0 2	2 7 3 , 5 6 2
計	9 2 1 , 9 2 8	1 , 0 9 9 , 0 4 5

6 放置自転車対策について

(1) 放置自転車等の撤去台数

行 政 区	平成 2 5 年 度	平成 2 6 年 度
千 種	4, 5 7 7 台	4, 3 9 0 台
東	2, 1 2 3	2, 0 3 4
北	3, 8 3 6	3, 9 4 9
西	3, 3 0 8	2, 4 3 0
中 村	1 1, 3 9 7	1 0, 1 7 0
中	8, 1 3 0	7, 5 8 2
昭 和	2, 5 1 7	2, 2 0 9
瑞 穂	3, 6 4 1	3, 1 1 8
熱 田	3, 1 7 3	2, 7 9 8
中 川	1, 8 5 0	2, 1 0 4
港	1, 7 6 4	1, 6 8 9
南	1, 8 6 4	1, 6 6 3
守 山	1, 5 9 7	1, 4 2 1
緑	1, 5 7 8	1, 3 7 5
名 東	2, 1 1 1	2, 7 1 4
天 白	1, 8 4 1	1, 3 6 8
計	5 5, 3 0 7	5 1, 0 1 4

(2) 撤去自転車等の返還台数

平成25年度	平成26年度
26,693 台	25,387 台

(3) 撤去自転車等の返還率

平成25年度	平成26年度
48.3 %	49.8 %

(4) 撤去自転車のリサイクル台数

平成25年度	平成26年度
17,539 台	13,146 台

(5) 放置自転車等の撤去・保管・返還・処分経費

平成25年度	平成26年度
183,076 千円	186,073 千円

(6) 自転車等保管場所一覧

(平成27年3月31日現在)

保管場所名	所在区	搬入区	計画収容台数	借地料
			台	千円
吹上	千種	千種、昭和	905	—
明倫	東	東、中	690	7,699
五反田	北	北	868	—
八筋	西	西	1,280	19
歌里	西	—	—	1,142
城屋敷	中村	中村	1,510	10,574
宿跡	中村	中村	1,600	8,959
六反	中村	西、中村	1,096	—
烏森	中村	中村、中川	503	—
栄	中	中	700	9,663
若宮	中	中	1,650	30,000
桜山	昭和	昭和、瑞穂	554	8,851
中根	瑞穂	瑞穂	650	—
千年	熱田	熱田	807	—
神宮	熱田	熱田	445	—
富船	中川	中川	1,475	—
港明	港	中、熱田、港	1,570	—
豊田	南	瑞穂、南	1,870	10,281
新守山	守山	東、北、守山	1,180	—
神沢	緑	緑、天白	740	5,834
大将ヶ根	緑	緑	439	—
よもぎ台	名東	千種、名東	1,300	9,170
上社	名東	名東	1,200	—
平針	天白	昭和、天白	1,716	—
計			24,748	102,192

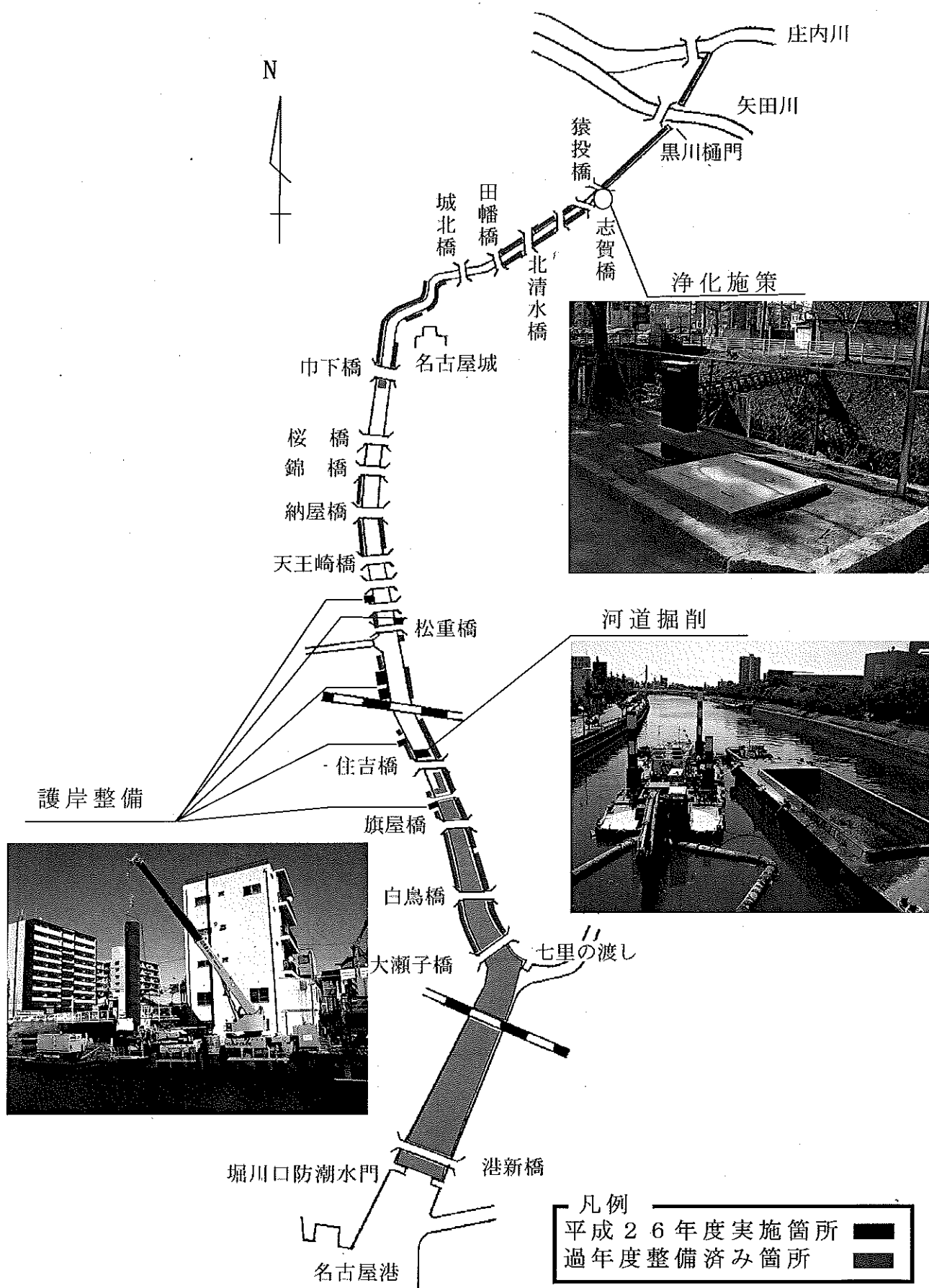
(注) 歌里保管場所は平成25年度末に閉鎖済み。平成26年度に撤去工事を行い返還したため借地料が発生している。

7 堀川総合整備費について

(1) 内 訳

区 分	事 業 内 容	金 額
護岸整備	延長 549 m	千円 1,937,125
河道掘削	掘削量 2,000 m ³	38,979
浄化施策	新規地下水の導入	10,828
そ の 他	測量設計、用地、補償、 水環境調査等	68,799
計		2,055,731

(2) 箇所図及び状況写真



8 名城公園について

(1) 名城公園と鶴舞公園の比較

ア 名城公園

区 分	金 額	内 容
園 内 管 理	千円 146,108	除草、清掃等維持管理 及び修繕等維持工事
名城公園フラワー プラザの管理	60,749	指 定 管 理
計	206,857	

(注) 管理面積 北園19ha、土塁他39ha

イ 鶴舞公園

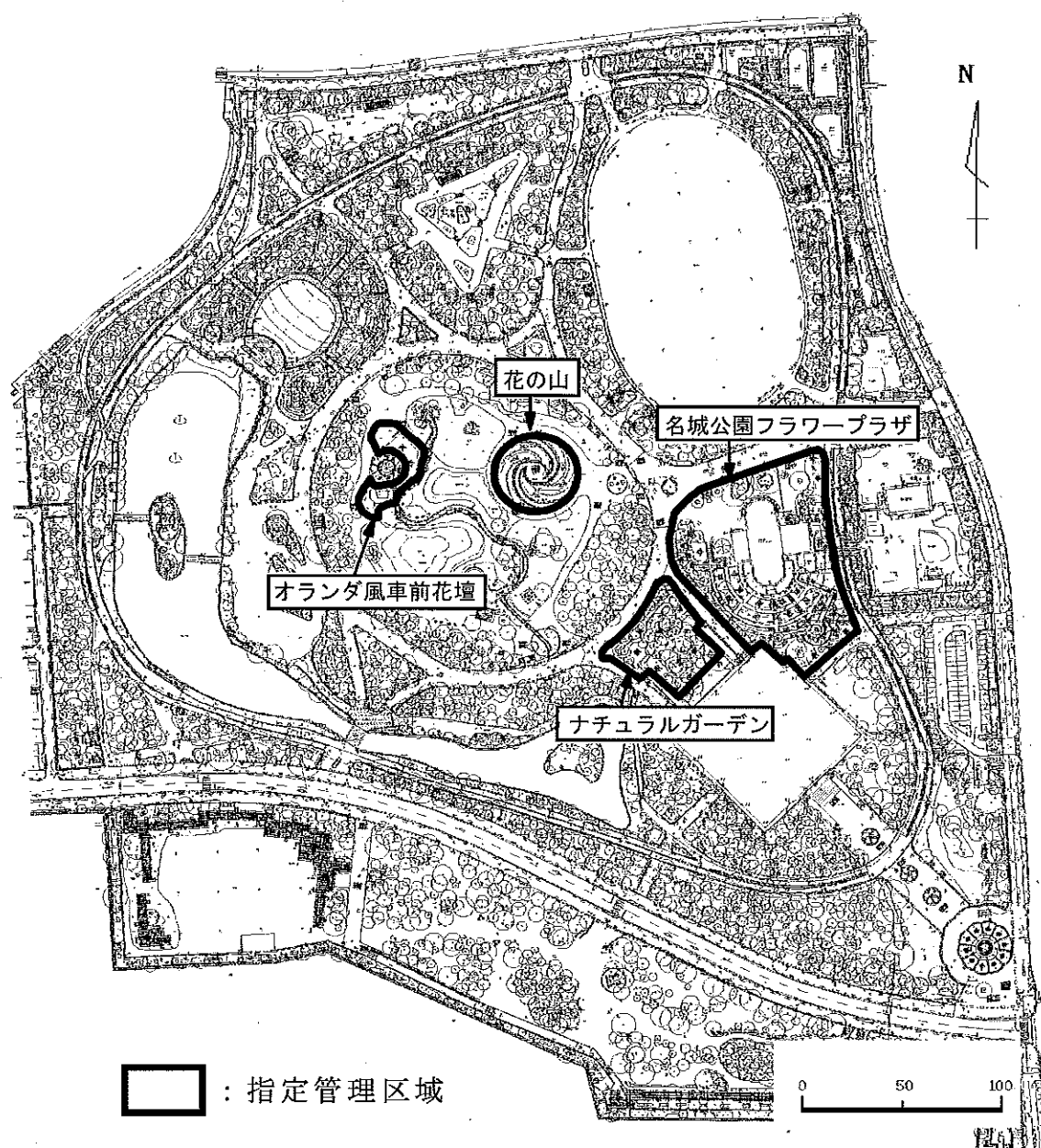
区 分	金 額	内 容
園 内 管 理	千円 140,818	指 定 管 理
緑化センター の 管 理	54,888	
計	195,706	

(注) 管理面積 24ha

(2) 名城公園フลาวープラザ

ア 管理運営費 60,749千円

イ 指定管理区域図

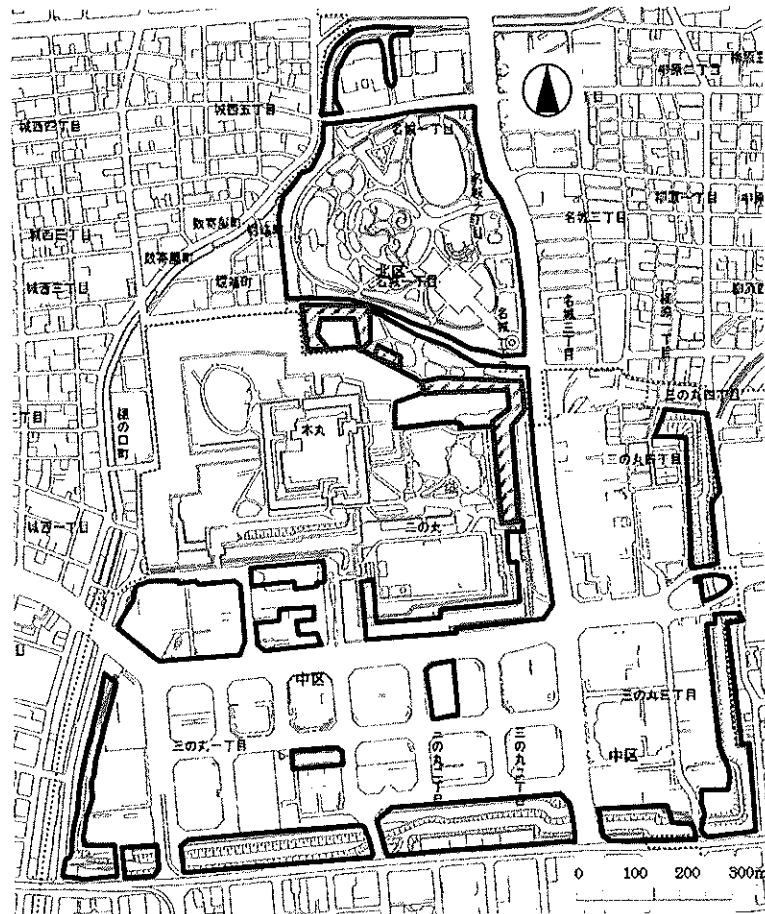


(3) 藤の回廊の維持管理経費

ア 内訳

金 額	実 施 内 容
千円	
4, 8 7 9	剪 定：年 3 回 施 肥：年 1 回 か ん 水：年 1 2 回 花 が ら 切 り：年 1 回

イ 箇所図



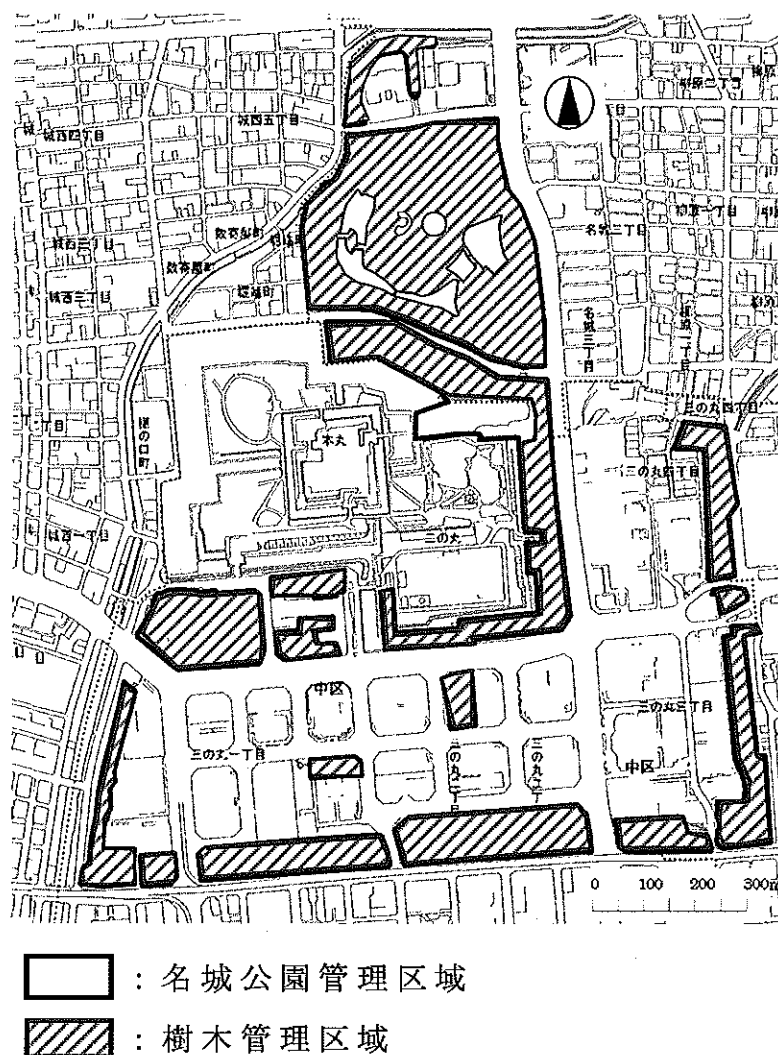
- : 名城公園管理区域
 : 藤の回廊区域 (660m、3,300㎡、85本)

(4) 樹木管理経費

ア 内訳

金 額	実 施 内 容
千円 15,478	年間管理（藤の回廊の経費除く） 中木刈込160本、低木刈込198a、 生垣刈込2,420m 単価契約 支障枝剪定3本、軽剪定152本、 骨格剪定20本、衰弱木撤去83本 低木刈込10a

イ 箇所図

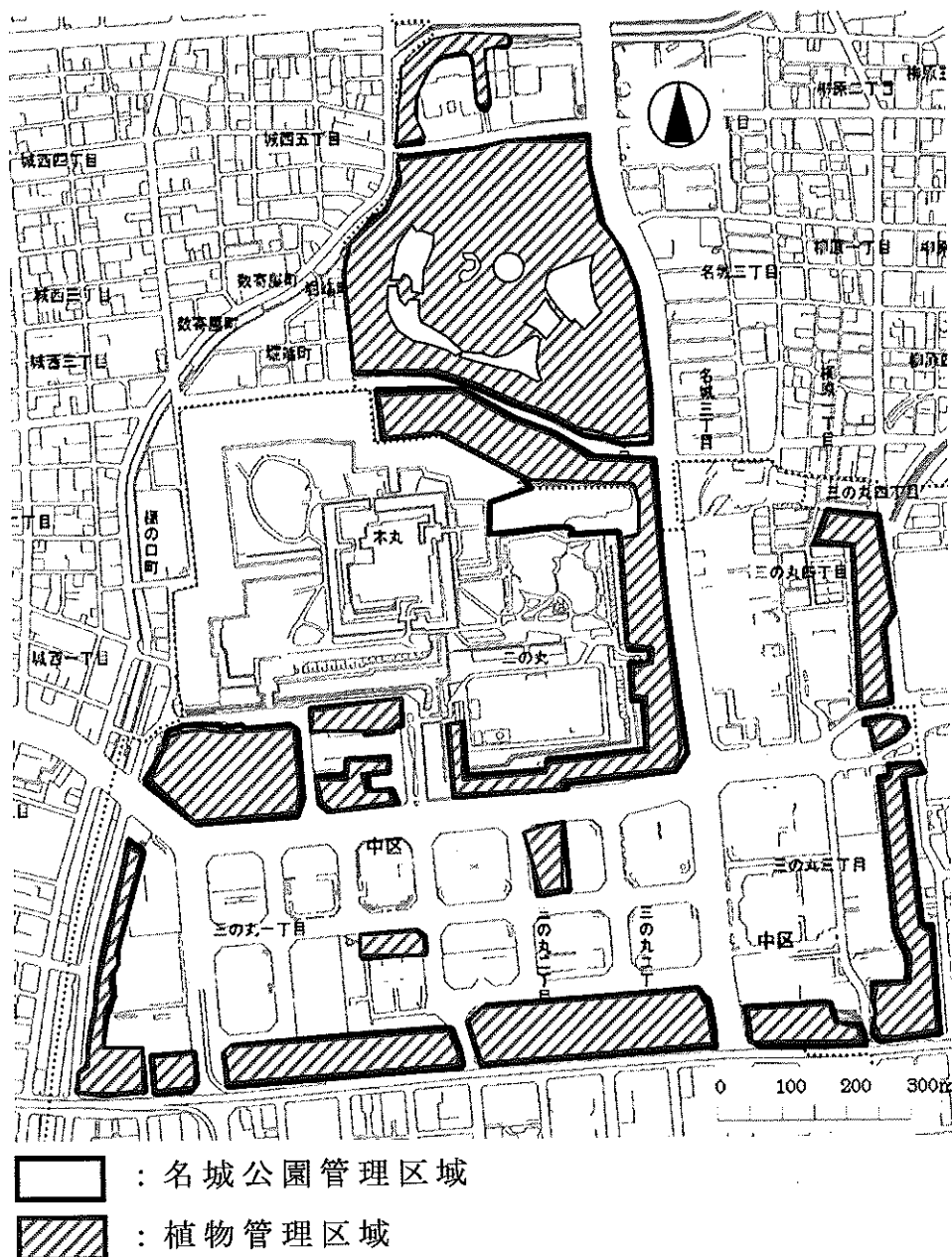


(5) 植物管理経費

ア 内訳

金 額	実 施 内 容
千円 31,069	除草、芝刈：年3回 花菖蒲・カキツバタ園管理 花壇管理（植付）：年2回 等

イ 箇所図

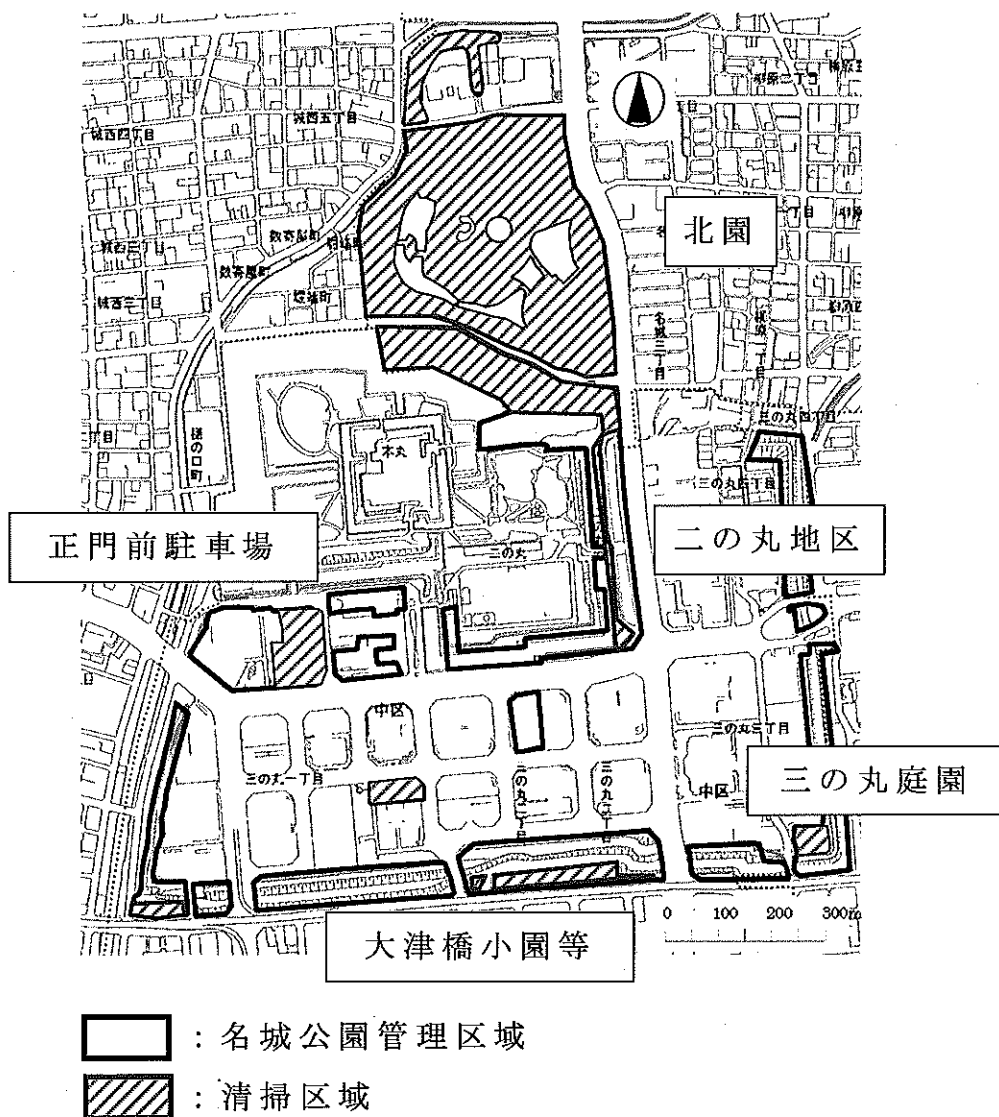


(6) 公園清掃経費

ア 内訳

金 額	実 施 内 容
千円	
13,395	北 園：年 240回 二の丸地区：年 4回 正門前駐車場：年 53回 三の丸庭園：年 53回 大津橋小園等：年 50回

イ 箇所図

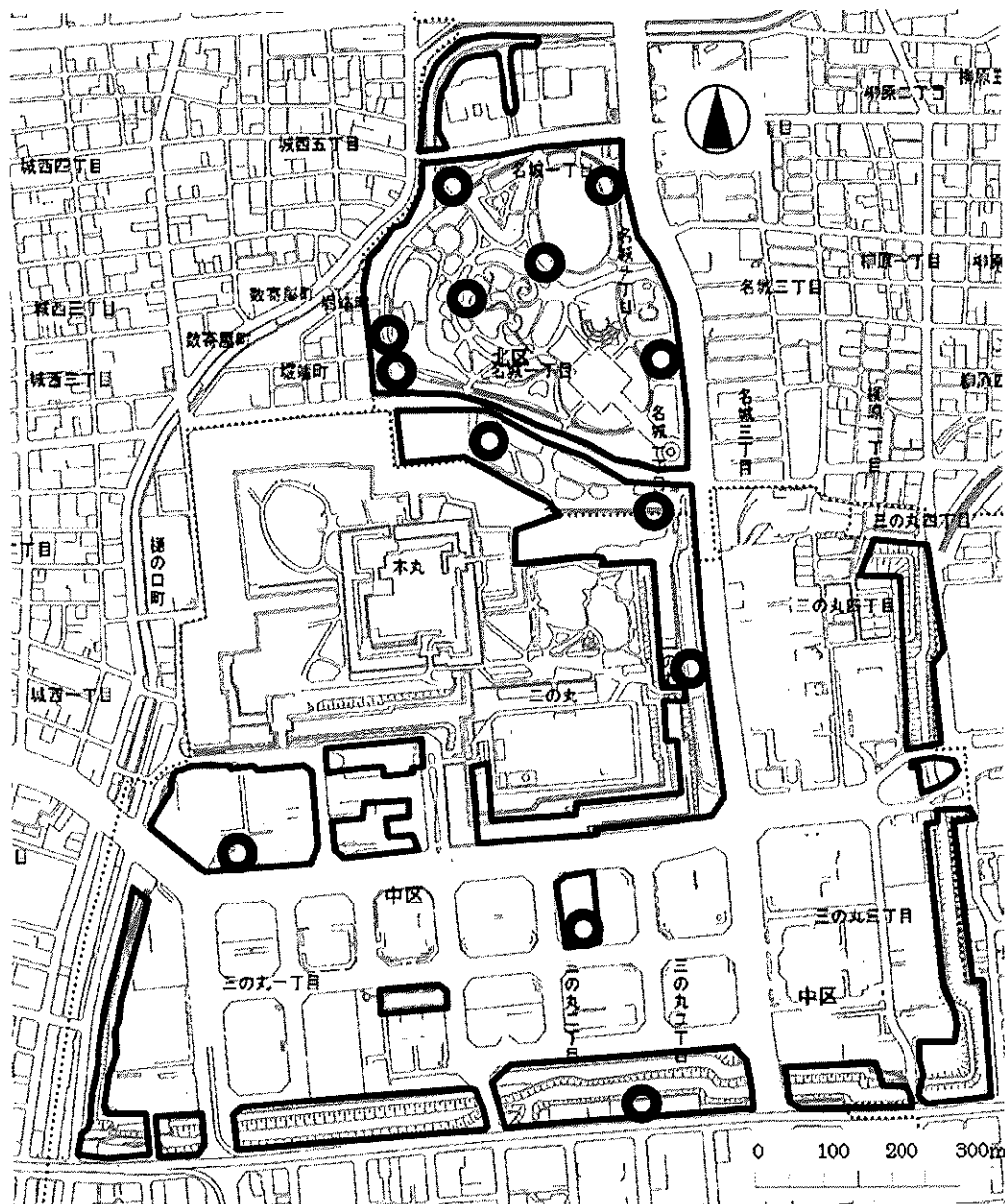


(7) トイレ清掃経費

ア 内訳

金 額	実 施 内 容
千円 2, 2 0 6	1 3 棟 1 回 / 2 日 清 掃

イ 箇所図



□ : 名城公園管理区域

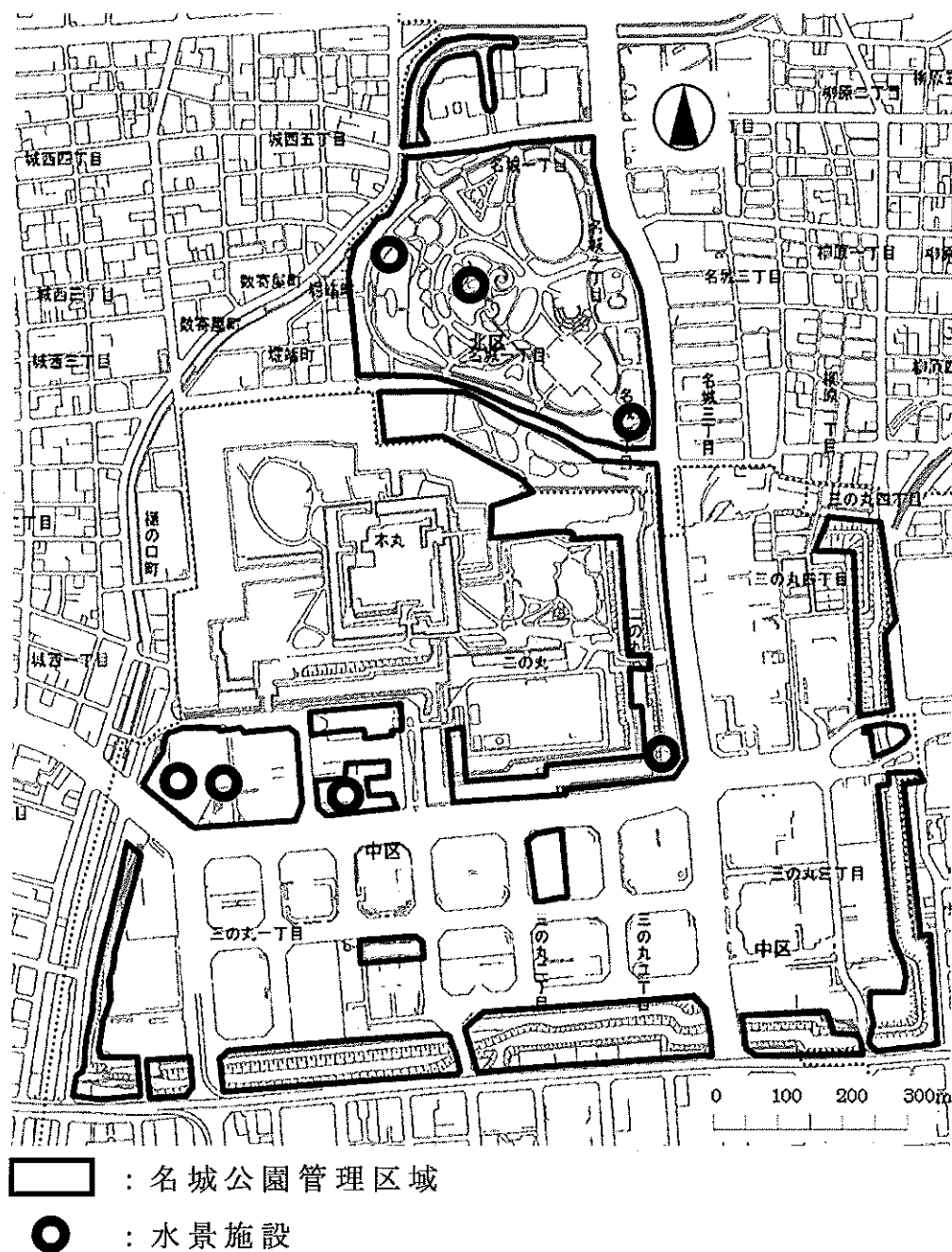
○ : トイレ

(8) 水景施設清掃経費

ア 内訳

金 額	実 施 内 容
千円 4,938	清 掃：月1回程度 保守点検：月1回～4回

イ 箇所図

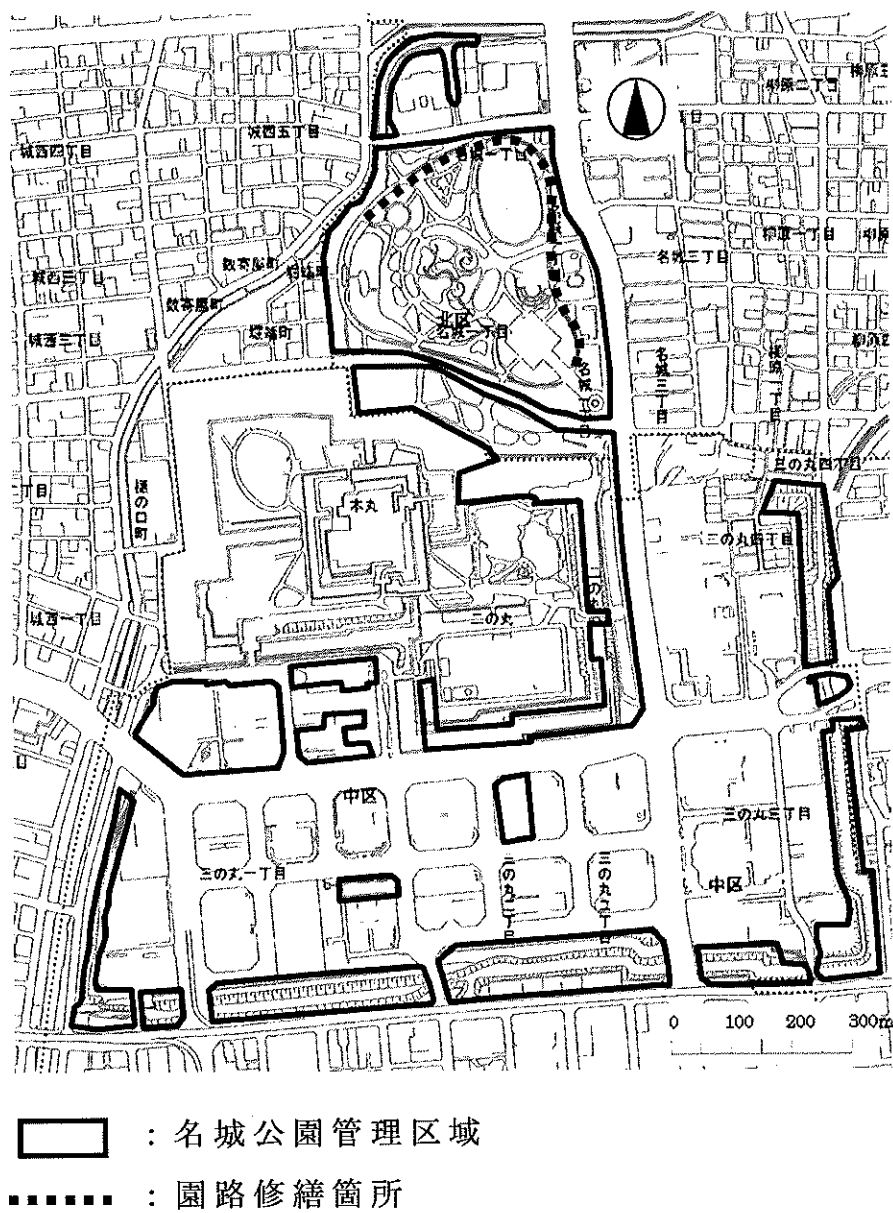


(9) 園路修繕経費

ア 内訳

金 額	実 施 内 容
千円 8,030	土系舗装 2,250 m ²

イ 箇所図

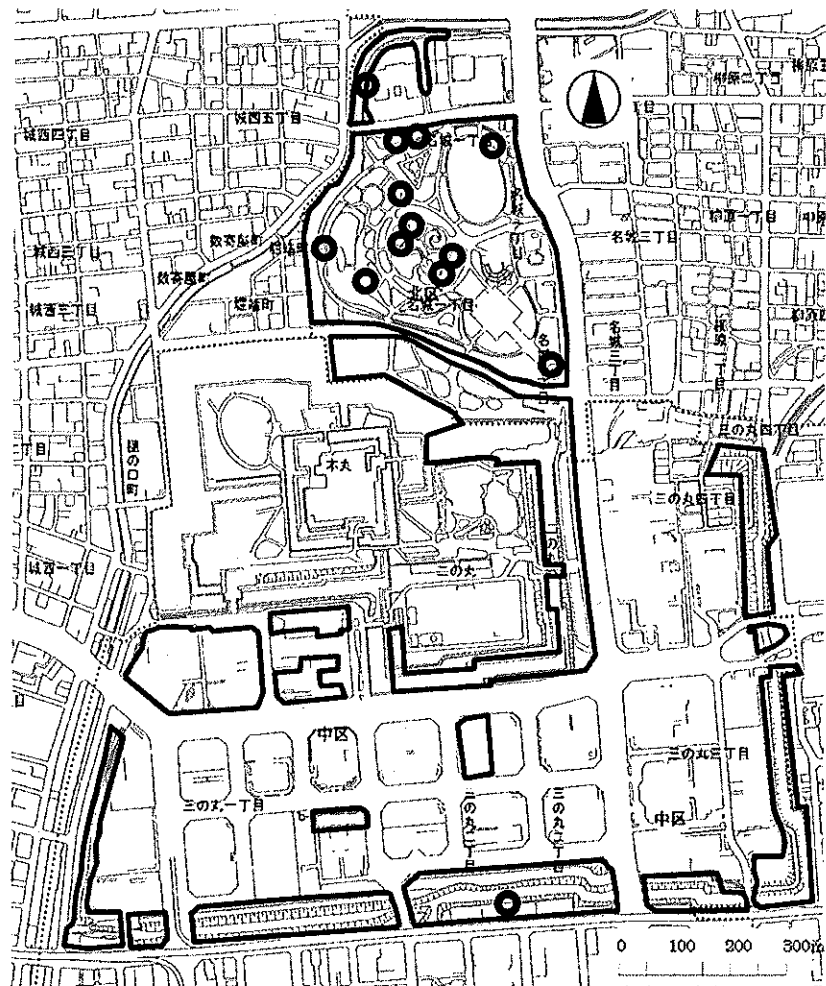


(10) 施設修繕経費

ア 内訳

金 額	実 施 内 容
千円	
1,704	単価契約 複合遊具部品取替 1箇所 テニスコート部品取替 1箇所 公園灯地際補強 3基 排水溝修繕 1箇所 他

イ 箇所図



□ : 名城公園管理区域

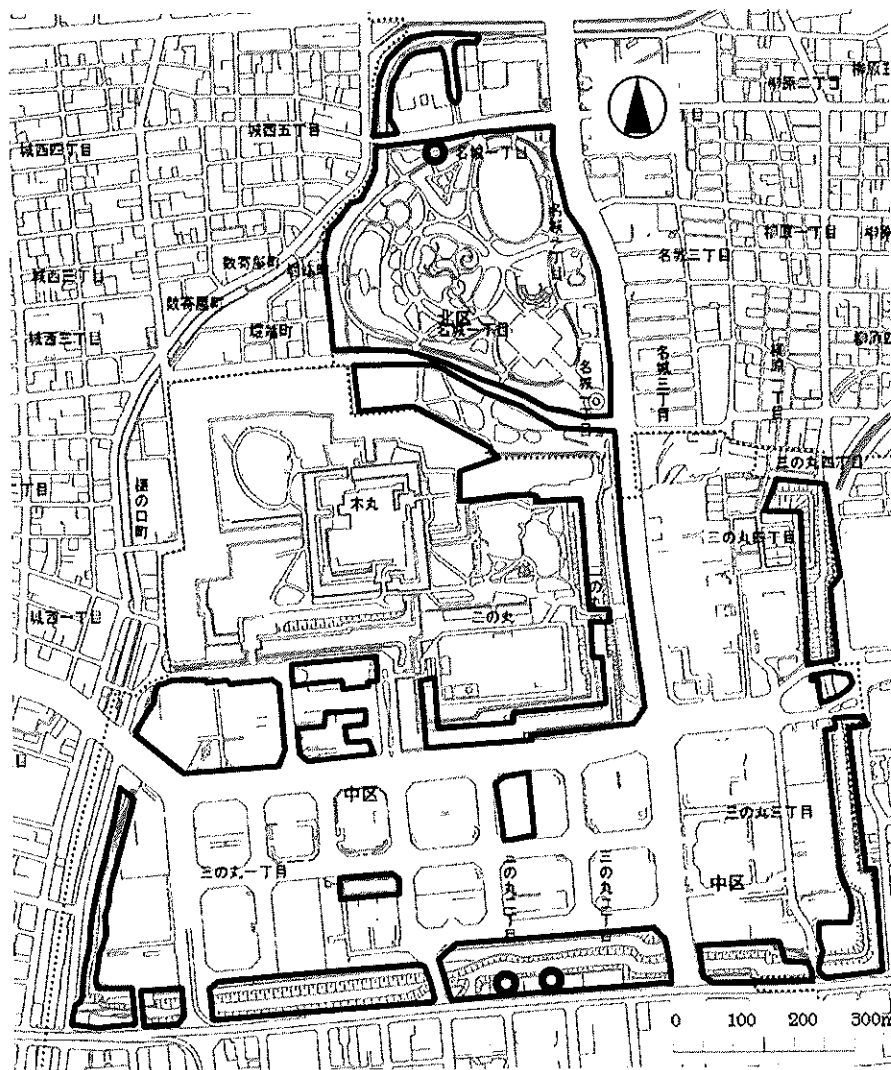
○ : 施設修繕箇所

(11) 施設更新経費

ア 内訳

金 額	実 施 内 容
千円 1, 155	遊具 (円木) 4 基 ベンチ 4 基

イ 箇所図



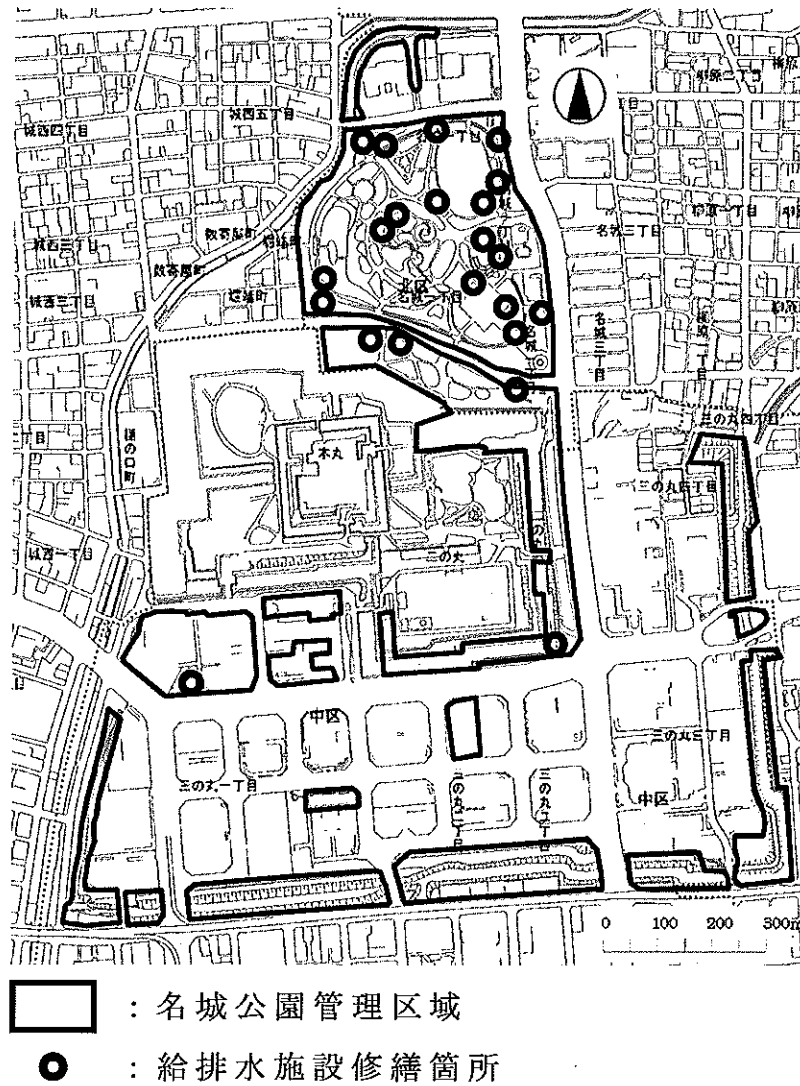
- : 名城公園管理区域
 : 施設更新箇所

(12) 給排水施設修繕経費

ア 内訳

金 額	実 施 内 容
千円	
2,349	単価契約 排水管閉塞直し工 19件 ボールタップ取替工 4件 大便器閉塞直し工 4件 その他 27件

イ 箇所図

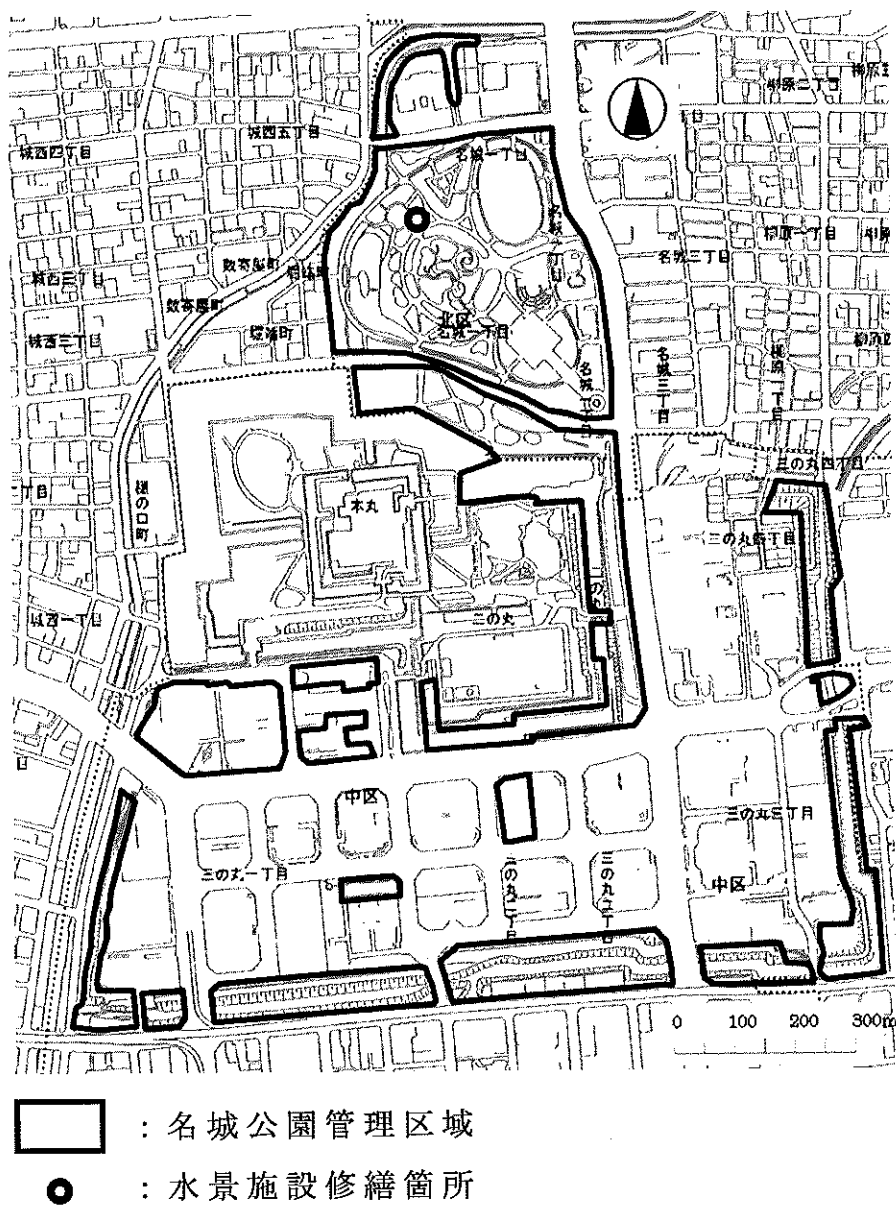


(13) 水景施設修繕経費

ア 内訳

金 額	実 施 内 容
千円 810	せせらぎ受水槽用定水位弁取替 2箇所

イ 箇所図

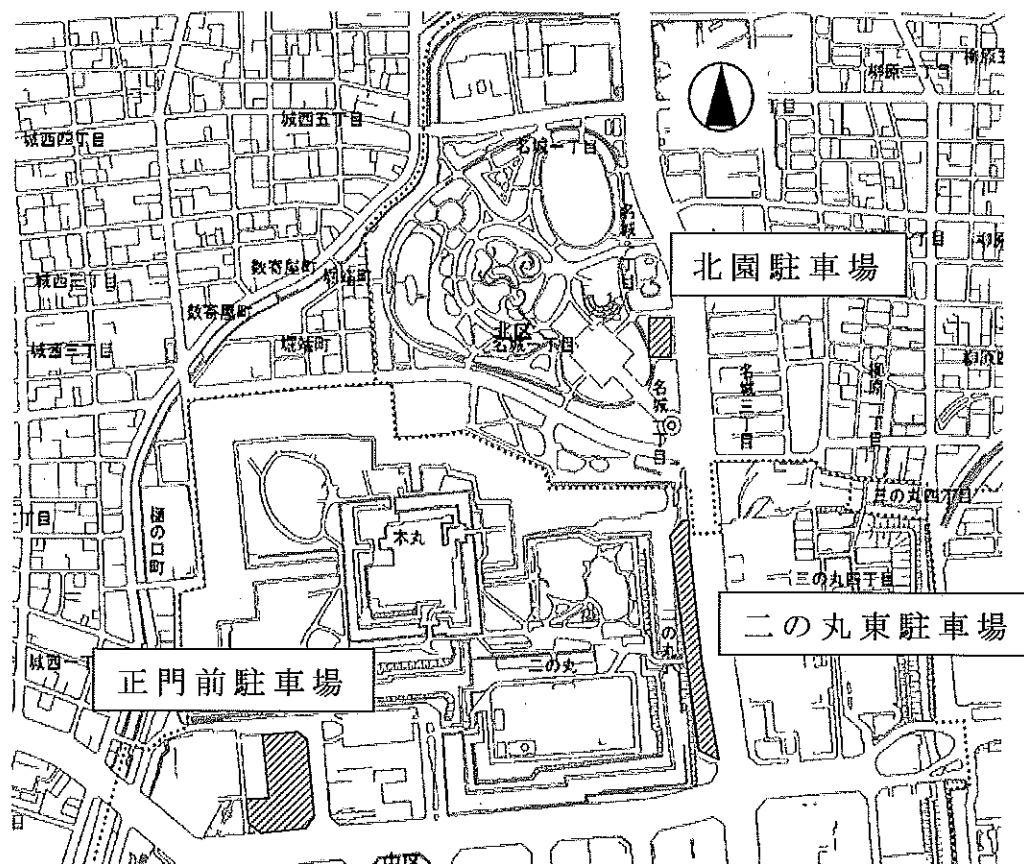


(14) 駐車場の利用状況

ア 内容

駐車場名	収容台数	利用台数	利用率	収 入	支 出	差 引
	台	台	%	千円	千円	千円
正 門 前	大型 28	9,786	96.8	133,593	33,939	99,654
	普通 319	160,999	139.8			
二の丸東	普通 201	61,579	84.8	55,103	14,543	40,560
北 園	普通 75	16,950	62.9	11,798	8,531	3,267
計	大型 28	9,786	96.8	200,494	57,013	143,481
	普通 595	239,528	111.5			

イ 箇所図



9 天白公園駐車場について

(1) 公園使用料の額と還元策

区 分	公 園 使 用 料	還 元 策
平成25年度	千円 9,000	・デイキャンプ場の施設更新 ・砂場に猫よけフェンス新設 ・クローバーの種子散布
平成26年度	10,800	・大型遊具修繕

(2) 利用状況調査

ア 調査方法

(ア) 実施時期 平成26年7月から10月までの14日間
(平日7日間・土日7日間)

(イ) 実施方法 駐車後、車から降りた人の行き先を、調査員が目視により確認したもの

イ 調査結果

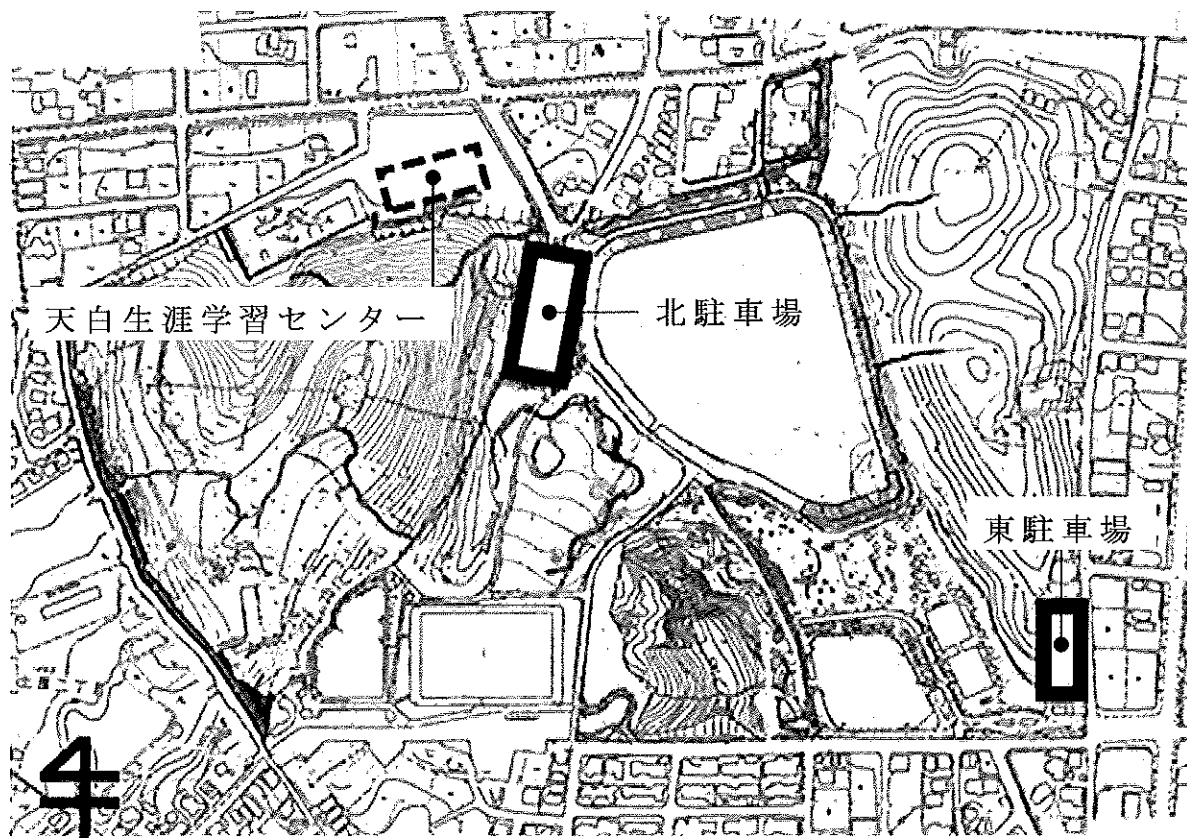
(ア) 北駐車場 (収容可能台数：101台)

行き先	公 園	天白生涯学習 セ ン タ ー	左 記 以 外	車 内 待 機	合 計
人 数	2, 1 2 4	3 2 5	1 2 4	1 2 2	2, 6 9 5

(イ) 東駐車場 (収容可能台数：28台)

行き先	公 園	公 園 以 外	車 内 待 機	合 計
人 数	4 7 4	1 4 0	4 7	6 6 1

ウ 平面図



10 公園駐車場について

(1) 収納業務委託

項 目	平成25年度	平成26年度
	千円	千円
収 入	441,987	439,362
支 出	177,541	173,380
差 引	264,446	265,982

(注) 駐車料金収入は市の収入となる。

(2) 設置管理許可

項 目	平成25年度	平成26年度
	千円	千円
公園使用料	14,539	16,979

(注) 駐車料金収入は設置管理者の収入となる。

なお、設置管理者は市に公園使用料を支払う。

1 1 公園におけるケガの件数と 主な内容について

(1) 施設の不具合によるケガ

施設名	件数	内 容
スベリ台	1 件	滑降部の手すりの塗装がはがれており、すべる際に塗膜片が指に刺さった。

(2) 利用者の行動によるケガ

施設名	件数	内 容
複 合 遊 具	4 件	転落防止柵を越えて屋根に登り、バランスを崩して転落し、手首を骨折した。
		屋根に登り、バランスを崩して転落し、手首を痛めた。
		転落防止柵の隙間に無理に足を突っ込んでいて挟まり、足を引き抜く際に擦りむいた。
		レールと滑車の間に指を挟んだ。
スベリ台	2	踊り場から滑降部側に転落し、骨折した。
		階段を踏み外し、打撲した。
ブ ラ ン コ	1	立ち漕ぎしていて足を滑らせ落下し、頭部を打撲した。
グローブジャングル	1	回転中に転倒し、負傷した。
園 路	1	スケートボードで転倒し、肘を脱臼した。
サイクリングコース	1	自転車で転倒し、擦りむいた。
ドッグラン	1	犬に足をすくわれ転倒し、左腕を骨折した。
インラインスケート広場	1	インラインスケートで転倒し、右手首を骨折した。
おもしろ自転車コース	1	貸出用3人乗り自転車で転倒し、右足を負傷した。
計	1 3	

1 2 公園のバリアフリー対策について

施 設 名	内 容	公園数	箇所数
出 入 口	・有効幅員 1 4 0 c m 以上 ・すりつけ勾配 5 % 以下 (やむを得ない場合は 8 % 以下) ・視覚障害者誘導用ブロックを敷設	1 1	1 9
園 路	・有効幅員 1 8 0 c m 以上 ・縦断勾配 4 % 以内 (標準)	4	5
スロープ	・有効幅員 1 4 0 c m 以上 ・縦断勾配 5 % 以下 (やむを得ない場合は 8 % 以下) ・手すりを設置	2	2
階 段	・手すりを設置	6	7
排 水 溝	・細目のグレーチング蓋を設置	1 8	4 6
ベ ン チ	・腰掛け板の標準高さ 4 0 ~ 4 5 c m	2 4	6 3
野 外 卓	・卓の下部に高さ 6 5 ~ 7 0 c m、奥行き 4 5 c m 程度のスペースを確保	2	2
水 飲 み 器	・車いす使用者対応型を設置	4	4
ト イ レ	・車いす使用者対応型を設置	4	4
駐 車 場	・車いす使用者優先の駐車スペースを設置	1	1

(注) 「移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例 (平成 2 5 年 3 月)」及び「福祉都市環境整備指針 (平成 1 5 年 2 月)」に基づいて整備。

1 3 「農」のある暮らしづくり事業費について

(1) 内訳

区 分	決 算 額
農業ボランティア活動支援対策	円 5 3 4 , 7 3 8
市民農園管理運営委託	1 , 1 9 7 , 7 0 9

(2) 農業ボランティア活動支援対策

ア 農業ボランティアの育成

平成26年度修了者数 27名(平成13年度からの累計447名)

イ 「なごやか農楽会」への活動支援

(ア) 「なごやか農楽会」活動費の助成

(イ) 農協の広報誌による「なごやか農楽会」の活動PR

(3) 農業ボランティア

農業ボランティア育成講座を受講し、修了した市民が自主運営のボランティアグループである「なごやか農楽会」の会員となり、農業ボランティアとして無償で市内農家の手伝いを行っている。

(4) 「なごやか農楽会」の主な活動

支 部 名	構 成 員	派遣先農家	作 業 内 容
てんぱく支部	名 6 2	戸 1 6	・ 野菜の種まき、苗の植付、 間引き、収穫
みどり支部	3 8	4	・ 果樹の剪定
もりやま支部	3 0	2	・ 収穫体験
港・中川支部	2 4	1	・ 朝市での販売
計	1 5 4	2 3	等の手伝い (延べ1,717人、4,762時間)

1 4 みどりが丘公園について

(1) 使用料単価 (1 m²あたり)

平成25年度 385,000円

平成26年度 396,000円

(2) 区画別使用料

種 別		平成25年度	平成26年度
普通墓地	m ²	円	円
	1.08	415,800	427,680
	1.92	739,200	760,320
	3	1,155,000	1,188,000
	4	1,540,000	1,584,000
	6	2,310,000	2,376,000
	8	3,080,000	3,168,000
	12	4,620,000	4,752,000
芝生墓地	3	1,155,000	1,188,000
	4	1,540,000	1,584,000

(3) 貸付区画数

種 別		平成 2 5 年度	平成 2 6 年度
普通墓地	m ²	区画	区画
	1 . 0 8	2 6 1	2 1 2
	1 . 9 2	2 2 3	1 3 0
	3	3 9	3 2
	4	7	2 4
	6	1 7	1 0
	8	—	3
	1 2	1	2
芝生墓地	3	1 3 3	1 2 7
	4	—	—
計		6 8 1	5 4 0

(4) 予算額及び決算額

区 分	平成 2 5 年度	平成 2 6 年度
予 算 額	千円 5 5 0 , 3 8 0	千円 5 8 0 , 2 1 9
決 算 額	5 2 6 , 4 8 7	4 5 8 , 5 9 1
差 引	△ 2 3 , 8 9 3	△ 1 2 1 , 6 2 8

1 5 道路・街路樹・公園の除草清掃等に関する住民意見について

内 容	平成21年度	平成25年度	平成26年度
道路の除草清掃 側溝清掃	2,752 ^件	3,444 ^件	3,651 ^件
街路樹・街園の 除草清掃	265	509	501
街路樹・街園の 樹木剪定	1,413	2,275	2,311
公園の除草清掃	1,460	1,777	2,072
公園の樹木剪定	1,456	1,832	2,166

1 6 主な不用額について

科 目	科目の不用額	主 な 理 由	
	百万円		百万円
土 木 管 理 費	6 1 4	公共事業の施行に伴う代替用地の取得を依頼する事業関係者が減少したことにより執行残となったもの	2 8 3
道路新設改良費	1 0 1	市道敷田大久伝線第4号等の道路改良費等において国庫補助の認証減により予算の一部が執行不能となったもの	1 0 0
街 路 事 業 費	1 , 1 8 0	長須賀架道橋の立体交差整備費等において、国庫補助の認証減により予算の一部が執行不能となったもの	9 8 0
公 園 整 備 費	1 , 3 1 4	天白公園の大公園整備費等において、国庫補助の認証減により予算の一部が執行不能となったもの	1 , 2 8 9
東山総合公園費	2 1 5	アジアゾウ導入関連経費において相手国との交渉が困難となったことから執行不能となったもの	1 2 2

